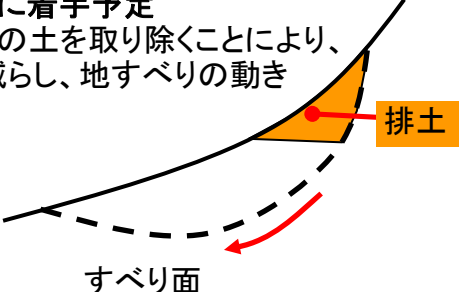


実施箇所	これまでの取組状況
①国道342号線祭時集落への迂回路 	地震により孤立化した祭時(まつるべ)地区につながる国道342号線の迂回路として国有林野内の林道(桂沢林道・東桂沢林道・板川林道)を緊急整備(6月24日より暫定供用中・7月17日までに関係者や住民の車両626台が通行) 工事完了
②市野々原地区(磐井川)  事業箇所への仮設道路  ボーリング作業の様子(7月21日)	【警戒避難支援対策】 伸縮計6基設置 設置済 【応急・復旧対策】 ・亀裂に雨水が浸透するのを防止するため、ブルーシートにより地表を被覆 工事完了 ・流木による二次災害を防ぐため、倒木等进行处理 ・6月19日 民有林直轄地すべり防止災害関連緊急事業採択 ・7月4日 実施設計調査に着手 《今後の予定》 ・実施設計後に、排土工に着手予定 ※排土工: 地すべり頭部の土を取り除くことにより、地すべり自体の重みを減らし、地すべりの動きを抑える工事  〈排土イメージ図〉
③磐井川地区 上流  磐井川上流の土石流センサー(ワイヤーをわかりやすく示すため赤い線を画像に追加)	【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー1基設置 設置済 【応急・復旧対策】 (東桂沢 山腹斜面の復旧対策) ・6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月3日 実施設計調査に着手

実施箇所	これまでの取組状況
④産女川地区(磐井川)  産女川上流土石流センサー設置工事 (ワイヤーをわかりやすく示すため赤い線を画像に追加)  産女川上流監視カメラ画像(7月23日 15:00)	【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー3基設置 ・監視カメラ2機設置 設置済 【応急・復旧対策】 (産女川上流 土砂流出抑制対策) ・6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月3日 実施設計調査に着手
⑤胆沢川地区  簡易治山工事箇所への仮設道路整備状況 (7月20日)	【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー2基設置 (尿前川・大寒沢) 設置済 【応急・復旧対策】 ・7月8日 尿前川地区において、治山ダム工に着手 ※治山ダム工: 荒廃した溪流の不安定土砂を安定させるダム工 ・7月22日 無人バックホウを搬入 《今後の予定》 ・尿前川の河道確保についての対策調査

実施箇所	これまでの取組状況
現地調査等の結果  市野々原 伸縮計設置箇所	○磐井川・産女川・胆沢川 各地区に設置した土石流センサー、監視カメラからの情報では、現地の異常は確認されていません。(7月23日13:00現在) ○市野々原・産女川・東桂沢の各地区の現地調査(7月22日)を実施しましたが、前回に比べ、被害の拡大は確認されませんでした。 ○7月19日11:39福島県沖で発生した地震による新たな被害の発生はありませんでした。(7月19日14:30からヘリコプターによる調査実施)

※ 下線部は新たな動き